

# 鈴田の風



大村市立鈴田小学校 学校だより  
令和6年度第12号 (R6. 10. 1)  
文責：校長 牛嶋 理孝

## 令和6年度 鈴田小学校運動会 御声援よろしくお願ひします

いよいよ運動会の日が近付いてきました。子供たちは9月に入ってから連日、行進やダンス、かけっこやリレー、そして、紅白集団に分かれての応援の練習に取り組んできました。

今年度の運動会のスローガンは、児童による代表委員会の話し合いで、「笑顔満開鈴桜 紅白ともに勇気を出して くじけずゴールテープへつき進め みんなが輝く金メダル」に決定しました。

運動会という行事に向かう中で、子供たちは心も体も大きく成長していきます。運動会当日は、ぜひその成長ぶりを、競技や演技から感じ取っていただければと思います。

なお、連日の練習のために疲れたり、体調を崩したりする子供もいます。御家庭での励まし言葉掛けとともに、体調管理についても御協力をお願いします。

### 運動会好きになっちゃった

もうずいぶん前ですが、ある雑誌で以下のようなコラムを見付けました。運動会が好きになったおじいさんの話です。

#### 「運動会好きになっちゃった」

わしゃ、小さい頃は運動会が大嫌いじゃった。人一倍足が遅くて、かけっこはいつも一番ビリケツじゃった。小さい頃のけががもとで、よう走れなかつたんじや。どんなにがんばっても足が不自由だで、前の人にどんどん離される一方じゃった。だから、運動会なんかなければええと思っておった。運動会になれば、学校さ行きたくなくなつたもんじや。

しかし、3年生のときの運動会じゃった。いつものように足を引きずりながら一番最後を走っておった。すると、前を走っている人よりも大きな声援と拍手が聞こえてくるじゃねえか。「なぜ、足が遅いおらに、こんなにたくさんの拍手をくれるべかなあ…。」と考えただよ。そして、「そうか、運動会は、足が速い人だけのもんじやない。足が遅くても、

一生懸命に頑張っている人に拍手をしてくれるんだ。」と気が付いたんじや。

それからは、たくさんの拍手や声援が大好きになり、運動会も一生懸命に走るようになったんじや。

なあ、子供たちよ。転んで泣くのはぜいたくじや。すぐあきらめるのもぜいたくじや。転んだらすぐに立ち上がり、一生懸命に走るこじや。みんなは頑張っている人に、拍手をしてくれるんじや。

誰かに勝った負けたで大騒ぎしているようじや、まだまだ人間ちっぽけだ。大切なのは自分に勝つことなんじやよ。「恥ずかしいな」「走りたくないな」なんていう弱い自分の心に勝って、自分もっている力を全部出しきることが、一番大切なんじや。

かけっこにリレー…。運動会では、たしかに勝ち負けが付いてまわります。もちろんそれも大切ですが、保護者の皆様や地域の方々には、子供たちの「一生懸命なひたむきさ」をぜひとも見ていただきたいと思っています。そして、その「ひたむきさ」に、大きな声援と拍手を惜しみなく送っていただければと思います。



### 10月の主な行事予定

- 1日(火) 運動会総練習
- 4日(金) 運動会準備作業
- 6日(日) 運動会
- 7日(月) 振替休業日
- 10日(木) スクールコンサート
- 14日(月) スポーツの日
- 18日(金) 小学校体育祭壮行会
- 20日(日) 鈴田ふれあい祭り
- 22日(火) 小学校体育祭
- 24日(木) 小学校体育祭予備日
- 30日(水) 就学時健康診断

